

平成28年度 南魚沼市保育料(1号認定)月額表

	階 層	1号認定 保育料
市民税非課税世帯	1階層 (生活被保護世帯)	(0) [0] [0]
	2-1階層 (市民税非課税の母・父子、 または在宅障がい者世帯)	(0) [0] [0]
	2-2階層 (市民税非課税、上記ほか の世帯)	(3,000) [1,500] [0]
	3階層 (市民税所得割額77,100円以下の 上記ほかの世帯)	(11,400) [5,700] [0]
	4階層 (市民税所得割額77,101円以上 ～211,200円以下の世帯)	(15,800) [7,900] [0]
	5階層 (211,201円以上の世帯)	(21,000) [10,500] [0]

◎ 保育料金について

- ◆ 保育料は全ての利用者が原則として、児童の父母の市民税所得割額により決定します。
- ◆ 父母に一定の収入がない場合には、家計の主催者の市民税所得割額により決定します。
- ◆ 4月から8月までは前年の市民税額、9月からは現年の市民税額で計算します。
- ◆ 在宅の障がい者がいて、保育料が2階層か3階層に属する世帯は、申込書所定欄に記載することにより保育料が安くなる場合があります。
- ◆ 多子軽減の対象
小学校3年までの範囲において最年長の子どもから順に数えて2人目は半額、3人目以降は無料
第1子：上段()
第2子：中段[]
第3子：下段[]

※平成28年度から3階層以下の世帯は多子軽減の対象年齢上限が撤廃されます。

平成28年度 南魚沼市保育料(2・3号認定)月額表

階層	3号認定 (標準時間)	3号認定 (短時間)	2号認定 (標準時間)	2号認定 (短時間)
2階層 (市民税非課税)	(5,500) [2,750] [0]	(5,500) [2,750] [0]	(4,000) [2,000] [0]	(4,000) [2,000] [0]
3階層 (市民税所得割額48,600円未満)	(15,500) [7,750] [0]	(15,200) [7,600] [0]	(13,000) [6,500] [0]	(12,800) [6,400] [0]
4-1階層 (市民税所得割額48,600円以上 ～65,000円未満)	(21,500) [10,750] [0]	(21,100) [10,550] [0]	(19,000) [9,500] [0]	(18,700) [9,350] [0]
4-2階層 (65,000円以上～ 81,000円未満)	(23,000) [11,500] [0]	(22,600) [11,300] [0]	(21,000) [10,500] [0]	(20,600) [10,300] [0]
4-3階層 (81,000円以上～ 97,000円未満)	(25,500) [12,750] [0]	(25,100) [12,550] [0]	(22,000) [11,000] [0]	(21,600) [10,800] [0]
5-1階層 (97,000円以上～ 121,000円未満)	(31,500) [15,750] [0]	(31,000) [15,500] [0]	(26,000) [13,000] [0]	(25,600) [12,800] [0]
5-2階層 (121,000円以上～ 145,000円未満)	(36,500) [18,250] [0]	(35,900) [17,950] [0]	(27,000) [13,500] [0]	(26,500) [13,250] [0]
5-3階層 (145,000円以上～ 169,000円未満)	(37,500) [18,750] [0]	(36,900) [18,450] [0]	(28,400) [14,200] [0]	(27,900) [13,950] [0]
6-1階層 (169,000円以上～ 235,000円未満)	(43,500) [21,750] [0]	(42,800) [21,400] [0]	(29,000) [14,500] [0]	(28,500) [14,250] [0]
6-2階層 (235,000円以上～ 301,000円未満)	(46,500) [23,250] [0]	(45,700) [22,850] [0]	(29,800) [14,900] [0]	(29,300) [14,650] [0]
7階層 (301,000円以上～ 397,000円未満)	(49,400) [24,700] [0]	(48,600) [24,300] [0]	(31,500) [15,750] [0]	(31,000) [15,500] [0]
8階層 (397,000円以上)	(52,500) [26,250] [0]	(51,600) [25,800] [0]	(33,000) [16,500] [0]	(32,400) [16,200] [0]

◎ 保育料金について

- ◆ 保育料は全ての利用者が原則として、児童の父母の市民税所得割額により決定します。
- ◆ 父母に一定の収入がない場合には、家計の主催者の市民税所得割額により決定します。
- ◆ 入園後に家庭の状況に変更があった場合、保育料が変更される場合もありますので必ず保育園に届け出てください。
- ◆ 保育短時間認定の保育料は標準時間認定の1.7%減で算定されています。標準時間認定の方は任意で短時間認定に変更することもできます。
- ◆ 4月から8月までは前年の市民税額、9月からは現年の市民税額で計算します。
- ◆ 複数同時入園の場合の保育料(幼稚園、認定こども園、小学校修学前の障がい児通園施設に通う兄弟姉妹も数えます。)
 - 第1子：上段()
 - 第2子：中段[]
 - 第3子：下段[]
 ※平成28年度から所得割額57,700円未満世帯は複数同時入園に関わらず、第2子は半額、第3子は無料になります。
- ◆ 複数同時入園の軽減を受けない児童で、18歳未満の兄弟姉妹を数え、第3子目以降となる場合は20%軽減になります。
- ◆ 平日及び土曜日に延長保育を利用する場合は下記の保育料が別に必要です。
 - ・[07:00-07:30] 150円/回(わかば保のみ)
 - ・[16:30-18:30] 150円/時(短時間認定のみ)
 - ・[18:30-19:00] 150円/回
 - ・[19:00-19:30] 150円/回(たんぼぼ保のみ)
- ◆ 平成26年度分までは、廃止された年少控除及び特定扶養の上乗せ分をこれらがあつたものとして算出し階層を算定していましたが、この算定は行いません。

平成28年度 南魚沼市保育料(1号認定)軽減対象世帯月額表

階層	1号認定 保育料
1階層 (生活被保護世帯)	(0) [0] [0]
2階層 (市民税非課税)	(0) [0] [0]
3階層 (市民税所得割額77,100円以下の 母・父子、在宅障がい者世帯)	(5,200) [0] [0]
4階層 (市民税所得割額77,101円以上 ～211,200円以下の世帯)	(15,800) [7,900] [0]
5階層 (211,201円以上の世帯)	(21,000) [10,500] [0]

軽減対象世帯は、ひとり親世帯、在宅障がい者世帯、生活被保護世帯です。

◎保育料金について(共通)

◆保育料は全ての利用者が原則として、児童の父母の市民税所得割額により決定します。

◆父母に一定の収入がない場合には、家計の主宰者の市民税所得割額により決定します。

◆4月から8月までは前年の市民税額、9月からは現年の市民税額で計算します。

◎1号認定

◆多子軽減の対象

小学校3年までの範囲において最年長の子どもから順に数えて2人目は半額、

3人目以降は無料

第1子：上段()

第2子：中段[] ※平成28年度から3階層以下の世帯は

第3子：下段[] 多子軽減の対象年齢上限が撤廃されます。

平成28年度 南魚沼市保育料(2・3号認定)軽減対象世帯月額表

階層	3号認定 (標準時間)	3号認定 (短時間)	2号認定 (標準時間)	2号認定 (短時間)
1階層 (生活被保護世帯)	(0) [0] [0]	(0) [0] [0]	(0) [0] [0]	(0) [0] [0]
2-1階層 (市民税非課税)	(0) [0] [0]	(0) [0] [0]	(0) [0] [0]	(0) [0] [0]
3階層 (市民税所得割額48,600円未満)	(5,750) [0] [0]	(5,650) [0] [0]	(5,000) [0] [0]	(4,900) [0] [0]
4-1階層 (市民税所得割額48,600円以上 ～65,000円未満)	(10,750) [0] [0]	(10,550) [0] [0]	(9,500) [0] [0]	(9,350) [0] [0]
4-2階層 (65,000円以上～ 77,101円未満)	(11,500) [0] [0]	(11,300) [0] [0]	(10,500) [0] [0]	(10,300) [0] [0]
4-3階層 (77,101円以上～ 81,000円未満)	(23,000) [11,500] [0]	(22,600) [11,300] [0]	(21,000) [10,500] [0]	(20,600) [10,300] [0]
4-4階層 (81,000円以上～ 97,000円未満)	(25,500) [12,750] [0]	(25,100) [12,550] [0]	(22,000) [11,000] [0]	(21,600) [10,800] [0]
5-1階層 (97,000円以上～ 121,000円未満)	(31,500) [15,750] [0]	(31,000) [15,500] [0]	(26,000) [13,000] [0]	(25,600) [12,800] [0]
5-2階層 (121,000円以上～ 145,000円未満)	(36,500) [18,250] [0]	(35,900) [17,950] [0]	(27,000) [13,500] [0]	(26,500) [13,250] [0]
5-3階層 (145,000円以上～ 169,000円未満)	(37,500) [18,750] [0]	(36,900) [18,450] [0]	(28,400) [14,200] [0]	(27,900) [13,950] [0]
6-1階層 (169,000円以上～ 235,000円未満)	(43,500) [21,750] [0]	(42,800) [21,400] [0]	(29,000) [14,500] [0]	(28,500) [14,250] [0]
6-2階層 (235,000円以上～ 301,000円未満)	(46,500) [23,250] [0]	(45,700) [22,850] [0]	(29,800) [14,900] [0]	(29,300) [14,650] [0]
7階層 (301,000円以上～ 397,000円未満)	(49,400) [24,700] [0]	(48,600) [24,300] [0]	(31,500) [15,750] [0]	(31,000) [15,500] [0]
8階層 (397,000円以上)	(52,500) [26,250] [0]	(51,600) [25,800] [0]	(33,000) [16,500] [0]	(32,400) [16,200] [0]

◎2・3号認定

◆入園後に家庭の状況に変更があった場合、保育料が変更される場合もありますので必ず保育園に届け出てください。

◆保育短時間認定の保育料は標準時間認定の1.7%減で算定されています。標準時間認定の方は任意で短時間認定に変更することもできます。

◆複数同時入園の場合の保育料(幼稚園、認定こども園、小学校修学前の障がい児通園施設に通う兄弟姉妹も数えます。)
第1子：上段()
第2子：中段[]
第3子：下段[]

◆複数同時入園の軽減を受けない児童で、18歳未満の兄弟姉妹を数え、第3子目以降となる場合は20%軽減になります。

◆平日及び土曜日に延長保育を利用する場合は下記の保育料が別に必要です。

- ・[07:00-07:30] 150円/回(わかば保のみ)
- ・[16:30-18:30] 150円/時(短時間認定のみ)
- ・[18:30-19:00] 150円/回
- ・[19:00-19:30] 150円/回(たんぼぼ保のみ)

◆平成26年度分までは、廃止された年少控除及び特定扶養の上乗せ分をこれらがあつたものとして算出し階層を算定していましたが、この算定は行いません。